




「やさしい日本語」役立つツール等の紹介

基本情報

名称	在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン (2020年8月公開)	提供元	出入国在留管理庁・文化庁
URL	(出入国在留管理庁) http://www.moj.go.jp/isa/support/portal/plainjapanese_guideline.html (文化庁) https://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kyoiku/92484001.html		  
概要	<p>共生社会実現に向けた「やさしい日本語」活用に向けたガイドラインです。書き言葉に焦点を当て、やさしい日本語の作り方を3ステップで解説しています。</p> <p>ステップ1 日本人にわかりやすい文章にする ステップ2 外国人にもわかりやすい文章にする ステップ3 わかりやすさの確認をする</p> <p>「やさしい日本語書き換え例」(別冊)やガイドラインの内容を紹介する動画も公開されています。</p>		

活用イメージ



第1章
やさしい日本語の必要性について、背景とともに説明しています。

第2章
やさしい日本語の作り方を、3つのステップに分けて説明しています。

第3章
やさしい日本語で文章を作成する際に参考となるツールを紹介しています。

第4章
やさしい日本語の変換例と演習問題を掲載しています。

<やさしい日本語書き換え例>

外国人が日本での生活を始める際に重要な134の用語について、やさしい日本語の書き換え例が記載されています。

例：在留カード → 3か月より長く日本に住む外国人が入管からもらうカード。名前や国籍、住所などが書いてあります。

<ガイドラインの解説動画>

3本の解説動画もあり、ガイドライン策定にも携わった聖心女子大学岩田一成教授が、ガイドラインの内容に沿って解説しています。

「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン 基礎編」

→ ガイドライン第1章の解説をしています。

「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン 演習編～ステップ1～」

→ ガイドライン第2章のやさしい日本語の作り方ステップ1「日本人にわかりやすい文章にする」ためのポイントを、演習問題も交えて解説しています。

在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン 演習編～ステップ2～」

→ ガイドライン第2章のやさしい日本語の作り方ステップ2「外国人にもわかりやすい文章にする」ためのポイントを、第3章の書き換えツール紹介や演習問題を交えて解説しています。

